

## 展覧会「水の情景、涼へのいざない」

会期 2026年6月13日(土)～8月2日(日)

季節のうつろいに寄り添い、変幻する自然との交感こまやかな日本人の感性は、美術工芸においても主題や意匠に、また技法や素材を駆使して、多彩な表現を生み出してきました。

本展では細見コレクションを中心に、水辺の景色やそこに暮らす人々を描いた絵画、水の意匠をもつ工芸作品のほか、水を想起させ、涼を呼ぶ作品を紹介します。水と共に生き、育まれた感受性の伝統を体感し、暑さを凌ぐひとときとなれば幸いです。

## 展覧会概要

展覧会名称	「水の情景、涼へのいざない」
会期	2026年6月13日(土)～8月2日(日)
開館時間	午前10時～午後5時
休館日	毎週月曜日(祝日の場合、翌火曜日)
入館料	一般 1,800円 学生 1,300円
主催	細見美術館 京都新聞
後援	京都市内博物館施設連絡協議会
協力	芸艸堂
会場	細見美術館 京都市左京区岡崎最勝寺町6-3 <a href="http://www.emuseum.or.jp">http://www.emuseum.or.jp</a>



\*会期・営業日時等を変更する場合があります。最新情報はWEBサイトをご覧ください。

\*事前予約不要。混雑時は入場をお待ちいただく場合があります。



展覧会資料(画像)・取材をご希望の方は、[ホームページリリースページ](#)  
もしくは左記QRコード「[資料・ご取材申込フォーム](#)」からお申込みください。

本展連絡先 細見美術館 広報担当 大塚

TEL: 075-752-5555(代) FAX: 075-752-5955(代) [kouhou@emuseum.or.jp](mailto:kouhou@emuseum.or.jp)

## —主な出品作品—

※すべて細見美術館蔵



### 青木木米《富士望見図》

文政7年(1824)

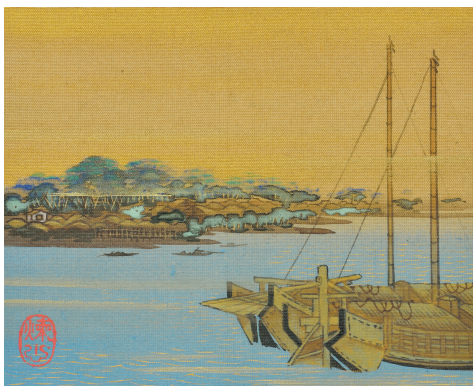
富士山を望む広やかな水辺の景。擦れた線描の面白さ、水墨の濃淡による艶やかな賦彩は、木米画特有の躍るようなおらかさに満ちている。



### 梅隠《鴛鴦図》

室町時代

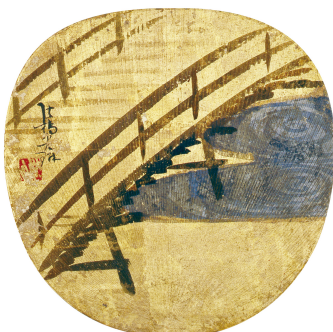
瑞鳥として知られる鴛鴦の姿が丁寧に描かれる。岩に打ち寄せる波のしぶきや背景の霧に煙る木立など筆墨表現は変化に富んでおり、画面に奥行をもたらししている。



### 池田孤邨《江戸近郊八景図画帖》より「芝浦晴嵐」

江戸後期

縦7cmほどの小さな画面に、江戸近郊の名勝8か所を描いて画帖に仕立てたもの。各図は歌川広重の「江戸近郊八景」より構図を借りており、当時の風景画の人気の高さが伝わる。



### 尾形光琳《宇治橋図団扇》

江戸中期

金地の団扇に直線的な橋を配し、銀泥で渦巻く水流を描く。「光琳水」と呼ばれた水流の意匠、金と銀との組み合わせによって簡潔にして大胆な構成をみせている。



### 《柳に燕雀水葵沢瀉文様縫箔》

江戸中期

水浅葱縹子(しゆす)地に柳と芦を金箔で摺り表わし、刺繍で肩と袖には燕と雀、裾には水葵と沢瀉を表わした能衣装。初夏の水辺に集う花鳥が舞うような動きをもって配される。



### 《蛤形蒔絵硯箱》

江戸前期

蛤を三つ並べ合わせた形の硯箱。蓋には「梅と鶯」「海松(みる)」「雲形」をそれぞれ表わし、側面には浜松に帆舟を描く「住吉」や「柳に鴛鴦」「網代」「楼閣」といった図様を廻らす。

---

## NEWS 岡田一郎 《横断する眺望》 リニューアル公開

細見美術館では、現代美術イベント「HOSOMI TO CONTEMPORARY 000 -READYSTARTED-」(2002)に出品された岡田一郎によるサウンドインスタレーション作品《横断する眺望》をリニューアル公開いたします。館のそばを流れる琵琶湖疏水の古地図から、疏水の水中で採られた音が響きます。

疏水施設の国宝・重要文化財指定を受け、本展の開催を機に修復を行いました。



美術館 屋外スペース(無料エリア)に設置しております。  
開館時間中は自由にご鑑賞いただけます。

岡田一郎 《横断する眺望》(部分) 2002年

## MATCHA TUESDAY at JAKUCHU CAFÉ

火曜日はカフェで気軽にお抹茶をどうぞ。季節の和菓子と「一保堂」のお抹茶をお愉しみください。

開催日：2026年6月16日(火)、23日(火)、30日(火)、  
7月7日(火)、14日(火)、22日(水)、28日(火)

時間：午前11時～午後4時 (L.O.午後3時30分)  
会場：JAKUCHU CAFÉ (細見美術館 地下2階)



亀廣永製「したたり」

### 季節の生菓子とお抹茶 1,400円(税込)

※数量限定。なくなり次第終了いたします。

7月は祇園祭にちなんだお菓子をご用意いたします！  
冷抹茶もおおすすめです。

※詳細・今後の開催日程は、細見美術館公式Xアカウント  
(@HosomiMuseum)にて随時お知らせいたします。



### 7月14日(火) は夏の立礼茶席も開催

御園棚でお点前を行います。祇園祭 前祭の宵山の期間、  
涼を感じるひとときをお愉しみください。

開催日：2026年7月14日(火)  
時間：随時／午前11時～午後4時  
会場：JAKUCHU CAFÉ テラス



### 同時開催

細見美術館ミュージアムショップ〈ARTCUBE SHOP〉の  
POP UP STOREを同時開催！

開催日：2026年6月16日(火)、7月14日(火)  
時間：午前11時～午後4時  
会場：JAKUCHU CAFÉ (細見美術館 地下2階)